

民生常任委員会報告

20年夏大島病院着工！



委員長
魚原満晴

付託された議案はいずれも可決すべきものと決定。

審査にあたって、執行部の説明及び質疑・答弁の内、主な項目の一部を報告する。

- * 小学校6年生までの医療費無料
- * 妊婦検診10回まで公費負担

【福祉課関係】

問：社会福祉協議会への補助金及び福祉医療費の乳幼児及び母子等人数の内訳は。

答：社会福祉協議会への補助金は、合併による人件費増と、食の自立等の委託事業の利用者減少に伴う収入減という2要因により、運営が厳しい状態なので町としては出来るだけ助成していきたい。20年度は有償サービスの拡充の検討をお願いしている。

福祉医療費の内訳は、重度障害者278人、重度老人687人、乳幼児424人、母子232人。

問：ちびっ子医療事業の人数と所得基準は。

答：小学校1～6年生約700人、所得の基準は、町民税所得割の限度額136,700円以下を対象にしている。

【健康増進課関係】

問：妊婦検診の公費負担は。

答：国の方針は最低5回だが、本町では超音波検診も含め、10回まで負担する。

問：二次救急医療機関は、周東病院と大和病院だが、本町から大和病院を利用する者はないと思う。大和病院への支払いは必要か。

答：本町からの利用者は殆どないが、柳井医療圏で1割であり、柳井医療圏は柳井市が窓口となって周東病院9割、大和病院1割である。

『意見・要望』

- ・子育て支援を重点的に行うのであれば、妊婦検診14回を全面無料化出来ないか。
- ・保険センターの保健師は、正規職員の常勤体制を維持して欲しい。

【医療保険課関係】

問：後期高齢者医療保険制度と老人保健医療を比較すると、どちらが本町に有利か。

答：新年度からのスタートなので、平成22年度に精算するまでは判断出来ない。

問：今回の制度改正による国の負担は。

答：20年度予算はほぼ同じだが、国保会計において21年度には約1億8,000万円の影響がでる見込み。

問：山口県の均等割保険料は、47,272円ですが、最高額と最低額の県とその額は。

答：最高 福岡県 50,935円
最低 新潟県 35,300円

【介護保険課関係】

問：機械器具購入についての決定方法は。

答：予定価格80万円以下の場合は、見積り合わせにより随意契約。それ以上の場合は、6社以上の指名競争入札としている。

* 大島病院移転新築予算計上
17億2,229万円(本年度分)

【公営企業局関係】

問：大島病院の移転新築事業の内容は。

答：用地費(補償費を含む) 1億4,394万5千円

本体工事	15億円
設計費用	2,719万5千円
外溝工事	3,615万円
周辺対策費	1,500万円
合計	17億2,229万円

問：新病院では療養病床が予定されているが必要な医師数は一般と療養では異なるか。

答：療養病床の方が、法で要求される医師の数が少なく、現在予定している医師で99床が充足出来る。